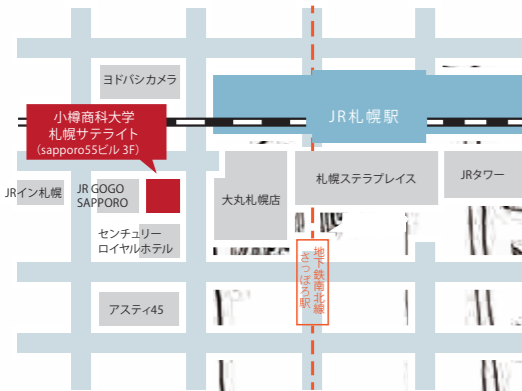




令和5年度(2023年度)

地域医療 マネジメントセミナー



※駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。



修了要件

出席3分の2以上(6モジュール以上)・課題の提出・最終レポートの提出。これらの要件を満たした方には、受講修了証を交付いたします。また、受講修了証の取得をもって「病院経営アドミニストレーター育成プログラム」の履修済み科目として認定されます。

※詳しくはホームページをご覧ください。



小樽商大 HUHMA 検索

申込み締切日 9月15日(金)

受講料 40,000円

申込方法

下記URLよりお申込みください

<https://ir.otaru-uc.ac.jp/survey/index.php/222465?lang=ja>



受講場所

小樽商科大学 札幌サテライト

〒060-0005

札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル 3F

TEL:(011)218-6377 FAX:(011)218-6378

国立大学法人北海道国立大学機構

小樽商科大学

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号

<お問い合わせ先>

北海道病院経営アドミニストレーター育成拠点事務局

TEL:0134-27-5290 FAX:0134-27-5293

E-mail re-current-hm@office.otaru-uc.ac.jp

最前線に立つ実務家と
複数の大学教員から実践的かつ
専門的な知識を習得、戦略を立案

Regional Healthcare Management



OTARU UNIVERSITY
OF COMMERCE

<https://www.otaru-uc.ac.jp/>

小樽商科大学大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻
小樽商科大学グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門



小樽商科大学長
穴沢 眞

小樽商科大学は、前身の小樽高等商業学校時代を含めると、今年で112年になります。戦前は北海道では唯一の文科系高等教育機関として、戦後は、国立大学では数少ない商学部の単科大学として、全国から学生を集め、社会の多様な分野で活躍する人材の育成に努めて参りました。特に近年は、微力ながら、北海道経済の発展に貢献するための教育研究を推進することを使命と考え大学運営を行ってきました。令和4年4月1日に小樽商科大学は帯広畜産大学、北見工業大学と経営統合し、国立大学法人北海道国立大学機構の一員となりました。新しい機構のミッションも北海道経済、産業の発展に寄与することであり、リカレント教育やリスキリングも重要な事項として位置づけられています。少子高齢化、人口減少という社会構造の変化のなかで、地域医療を中心とした地域全体での健康増進、医療・福祉サービスの向上が求められています。そのためには、経営指標等に基づく経営改善や医療外の分野での新事業・新サービスの創出を担う経営管理能力を備えた人材が必要です。このセミナーがこれらの課題に少しでも貢献できれば幸いです。

■ 地域医療マネジメントセミナーの歩み

2015年度

経済産業省による「産学連携サービス経営人材育成事業」に採択
「地域包括ケアシステムの中核を担う医療経営人材育成プログラム」を実施(3年間)

2017年度

産学連携サービス経営人材育成事業期間を終了し、①②として自走化
①ビジネススクールの正課科目(特殊講義Ⅱ:地域医療マネジメント)へ
→ 地域医療マネジメントセミナーとして、学生以外の方々にも公開
②現場と連動した研修プログラムに取り込み

2022年度

グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門に「北海道病院経営アドミニストレーター育成拠点」を設置
履修証明プログラムとして「病院経営アドミニストレーター育成プログラム(HUHMA)」を開講
→ 特殊講義Ⅱ:地域医療マネジメントをプログラム構成科目として登録



■ セミナー概要

目的

医療・介護・予防・生活支援を一体展開する「地域包括ケアシステム」の推進が望まれる中、医療・福祉機関及びその周辺機関において、経営マネジメントを担う人材の育成、強化が進められています。本セミナーでは、地域包括ケアシステムの構築に向け、広く社会の流れを俯瞰しながら、ヘルスケア(医療・介護・健康)領域において多様なプレイヤー間の連携をマネジメントし、イノベーション創出を牽引できる人材の育成を目指します。地域包括ケアシステムにかかわるプレイヤーや課題の多様性を理解することを目的として、医療マネジメントだけでなく、歯科診療、介護サービス、ソーシャルビジネスを含む地域医療サービスの創出など、ヘルスケア全般におけるトピックスを毎回それぞれの分野を代表する専門家を招いてレクチャー及びグループ討議を実施します。

▶ 受講対象者 以下のいずれかに該当する方

- 医療機関等ヘルスケア関連産業で5年以上の実務経験を有する方
- 大学を卒業した方
- 以上の項目に準ずると認められる方

講義イメージ図

事前準備

実践的かつ専門的な知識の習得

グループワーク
(ディスカッション・
ネットワーキング)

事後課題
グループワークの
まとめ

特殊講義Ⅱ (地域医療マネジメント) Special Topics Ⅱ

本セミナーは、モジュール型(集中連続)授業とし、1回の授業を2時限連続(90分×2=180分)で行い、集中的に学習します。また、次の授業までの間隔を有効に使えるように、各回に事前準備と復習を課すことで、学習効果を高める工夫をしています。

第1回

10月4日(水) 18:30~21:40

地域ヘルスケアマネジメント
の考え方と共通価値の創造

小樽商科大学
大学院商学研究科
アントレプレナーシップ専攻



准教授
藤原 健祐

第2回

10月18日(水) 18:30~21:40

社会保障の世界史と
我が国の展望

株式会社ほくやく・
竹山ホールディングス



代表取締役社長
眞鍋 雅信 氏

第3回

11月1日(水) 18:30~21:40

地域医療の目指すべき方向と
地域との共生

溪仁会グループ
最高責任者
医療法人溪仁会



理事長
成田 吉明 氏

第4回

11月15日(水) 18:30~21:40

地域ヘルスケア
サービスの創出

株式会社
日本総合研究所



取締役専務執行役員
木下 輝彦 氏

第5回

11月29日(水) 18:30~21:40

介護サービスの重要性と
介護を軸とした新たなビジネスモデル

さくらCS
ホールディングス株式会社
代表取締役兼CEO



小樽商科大学
大学院商学研究科
アントレプレナーシップ専攻
教授 猪口 純路

第6回

12月13日(水) 18:30~21:40

地域連携による
ソーシャルビジネスの展開

生活協同組合
コープさっぽろ
理事長補佐



NPO法人
ソーシャルビジネス推進センター
理事長
相内 俊一 氏

第7回

1月10日(水) 18:30~21:40

地域に根差した医療提供
～診療から予防までの歯科診療～

医療法人社団林歯科医院
元理事・歯科医師



旭川医科大学
准教授
谷 祐児 氏

第8回

1月24日(水) 18:30~21:40

プレゼンテーションとクラス討議
～地域医療が抱える課題へのアプローチ～

受講生の声

様々な職種の方と、意見交換、価値観の共有ができました/歴史的
背景を理解することにより、社会保障のなりたちや役割を改めて学ぶ
ことができ、我が国の現状への認識が深まりました/日本、及び世界の
ビジネスの動向がわかり、それぞれを活用し、つなげるにはどうしたらよいか
を考察する知識を得ることができました/目的・理解定着へのプロセス・活用
方法、どれも明確で、非常に有意義な講義でした/グループワークでは、自分
には無い豊かな発想での具体策が飛び出し、楽しみながら、現場のあり様や
管理者としてのあり方を振り返ることができ、学びが深まりました

本セミナーでは、自宅等での学びを支援するため、学修管理システム“manaba”を活用し、事前・事後課題、資料閲覧、レポート提出を行います。

